

開催当日の流れについて

1 開催当日の流れについて

- 10:00 会場準備（有志、事務局）
【徳地会場への送迎希望者は、12時に山口総合支所を出発】
【その他の会場は、各自で会場まで移動】
- 12:30 委員集合
打合せ、リハーサル
- 13:30 開場、受付
- 14:00 フォーラム開始
①進行
②あいさつ、フォーラム開催趣旨説明（会長、副会長）
③委員紹介、プログラム説明
④条例の説明（パワーポイント、資料2-2）
【休憩】
⑤意見交換
⑥今後のスケジュール説明
- 15:30 フォーラム終了（遅くとも 16時まで）
後片付け終了後、解散

■プロローグ **10分**

- あいさつ（市民会議の特徴・思い）
- 市民会議メンバーの紹介
 条例の売りなどを一人ひとことずつ
- 本日のプログラムの説明
- 会場参加者とのゆるやかな関係づくり
 （アイスブレイク）
 参加者に簡単な質問をし、挙手してもらう

※質問は、各グループで検討

○ゆるやかな関係づくり（パート1）

Q1. 今回のフォーラム参加のきっかけ（案）

- ①チラシやHPを見て自主的に参加
- ②知り合いに誘われて参加
- ③立場としての義務感から参加
- ④その他

Q2. 市民会議もチームプレーで実施中。
 野球で例えれば、あなたはどのタイプ（案）

- ①コーチ、選手を動かす監督
- ②選手にアドバイスするコーチ
- ③試合をつくるピッチャー
- ④内野ごろを華麗にさばく 内野手
- ⑤後ろは誰もいない、最後の砦 外野手
- ⑥プレーに一喜一憂、一緒に楽しむ観客

■中間案の説明 **説明:30分**

- 中間案作成までの取り組み
- 中間案の説明
 - ・構成、「協働」を中心に説明
 - ・事例と条例の関係を説明

○条例の説明と検討

- ①中間案作成までの取り組み
- ②中間案の説明
 - △条例の目的
 - △基本理念
 - △全体構成
 - △協働

■休憩 **10分**

- 中間案の内容を見てもらう

○ゆるやかな関係づくり（パート2）

Q. 協働という言葉について

- ①意味を理解していて説明できる
- ②聞いたことがある程度
- ③知らない、聞いたこともない
- ④その他

■意見交換 **30分～40分**

- 中間案に対する意見交換

- ・協働によるまちづくり
- ・地域コミュニティ
 （自治会や老人会の活動内容や課題を具体的に説明）
- ・市民活動団体
 （委員から市民活動の内容や課題を具体的に説明）
- △市民参画
- △市民の権利・役割と市の責務
- △その他の条文を構成図で説明
- △防災を事例に条例との関係を説明

■エピローグ **5分**

- 今後の予定
- 市民会議の思い
- アンケート（ポストイット記入）お願い

市民会議委員役割分担

- ①あいさつ、総括（会長、副会長）
- ②司会進行 【1名】
- ③書記、タイムキーパー 【1名】
- ④機械操作（パワーポイント）【1名】
- ⑤説明者（説明箇所） 【1～2名】
- ⑥意見交換時の質疑対応 【2名】

準備物: 掲示用プログラム、市民会議での模造紙、参加者への配布資料（プログラム、条例中間案、構成図、かわら版）、アンケート（ポストイット、模造紙）、過去のプログラム

会場設置資料: 山口市の財政状況（山口さんちの家計簿）、市行革大綱、市民活動推進支援方針、市総合計画（概要版）